

みずこ じょうもんじん 水子の縄文人はこんなところに住んでいた！ 1

縄文の海浜をのぞいてみました



てんじかん
【 展示館のジオラマ 】



【 展示館のジオラマ 】



みずこかいづかしせき めんせき
水子貝塚史跡の面積：39,346 m²

こうしえんきゆうじょう ひろ
甲子園球場の広さ：38,500 m²

とうきょう ひろ
東京ドームの広さ：46,755 m²

う え み ず こ
上からみた水子のムラ

えん ろ いっしゅう
園路一周（ムラの広さ）す
ると 582 メートルあるヨ



じゅうもんじん
縄文人は、家族ごとかぞくに家いえを建て、親せきしんせきの家いえなどごとく
つか集まあつって、集団しゅうだんでへらしてました。田えんの形かたちにならな
に家いえを建て、その真ん中まんなかの広場ひろばに共同きょうどうで使う調理場ちようじょうばや食
べ物ものを保存ほぞんする施設しせつ、お墓はかもへらしてました。

みずこがらみ
水子貝塚は、約やくの千年前せんねんまえから2000年ねんほど続ついた集落しゅうらくの遺跡いせきで
す。広さは甲子園球場こうしげんきゅうじやうより広く、東京ドームとうきょうどーむよりやや狭せまいです。
当時の人々たうじのひとはたて穴住居あなじゆうという家いえに住み、家の周りいえまわりで海や川うみやかわで
の漁うし、狩りかや植物しよく・木の実きのみなどを採集さいしゅうして食料じきりょうにしてました。



み ず こ じゅうもんじん
水子の縄文人は

こんなところにすんでいた！ 2